

使用テキスト ①『権利擁護と成年後見実践』(メインテキスト) ②『後見六法』 ③『専門職後見人と身上監護』
④『成年後見実務マニュアル』 ⑤参考資料集等

日程	課目	課目の目標	時間(分)	形態	講師	使用テキスト					課題	
						①	②	③	④	⑤		
8/3 (土)	1 都道府県ばあとなあにおける受任の実際と受任後の実務	1 都道府県における受任候補者推薦から受任まで、及び受任後の流れを理解する。 2 ばあとなあ初回から終了までの報告書の提出方法を理解する。 3 受任者の状況に変化があった場合の対応について理解する。 4 家庭裁判所への財産目録及び初回報告の提出に必要となる受任直後の事務を理解する。 5 定期的に行われる実務について、必要事項の確認、必要性、注意事項、やり方考え方のバリエーションを学ぶ。	9:00-10:30 (90分)	講義	ばあとなあ佐賀 社会福祉士	○	○		○	○		
	2 演習 (後見計画策定演習)	1 事例にもとづいて検討することで、後見業務の実際について理解を深める。 2 成年後見人等として、受任直後に行う財産の調査及び目録の作成事務について理解する。 3 今後1年くらいに想定される後見事務を中心に後見計画を策定し、後見業務の見通しをたてる。	10:40-11:30、 12:30-14:10 (150)	演習	ばあとなあ佐賀 社会福祉士 2名	○	○	○	○		●	
	3 後見人のリスクマネジメント	1 法に規定される成年後見人の権限、義務、基本姿勢を把握する。 2 後見活動におけるリスクについて理解する。 3 都道府県ばあとなあが行うフォロー体制について理解する。 4 不正防止策としての後見監督人と後見制度支援信託について理解する。 5 都道府県ばあとなあの一員として、受講者自身は何をするのか考える。	14:20-15:50 (90)	講義	ばあとなあ佐賀 社会福祉士	○	○	○	○			
	4 「ばあとなあ佐賀」入会について	・ばあとなあ規定について ・後見活動のこころ構えについて ・「ばあとなあ佐賀」入会について	16:00-16:50 (50)	講義	ばあとなあ佐賀 社会福祉士							
	5 修了面談(口頭試問)	1 研修を振り返り、本研修修了後、ばあとなあ佐賀へ入会し、後見人として活動していくことを共有する。	17:00-17:50 (50)	面談	ばあとなあ佐賀 社会福祉士 6名							